

エル ELLE (2016)

ELLE

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2017/08/25

公開情報 ギャガ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

犯人よりも危険なのは“彼女”だったー。

【解説】

「氷の微笑」「ブラックブック」の鬼才ポール・ヴァーホーヴェン監督が「ベティ・ブルー／愛と激情の日々」の原作者フィリップ・ディジャンの同名サスペンス小説を、主演にイザベル・ユペールを迎えて映画化し、アカデミー賞主演女優賞ノミネートやゴールデングローブ賞外国語映画賞・主演女優賞受賞をはじめ数々の映画賞を賑わせた衝撃作。ある日突然、正体不明の覆面男にレイプされたヒロインが、自らの手で犯人探しをする予測不能の復讐譚を通して、モラルや常識で捉えることのできない複雑なヒロイン像が浮かび上がってくるさまをスリリングに描き出す。

新鋭ゲーム会社で敏腕女社長として辣腕を振るうミシェル。彼女はある日、ひとり暮らしをしている自宅で覆面をした男に襲われる。男が去ると、何事もなかったかのように振る舞い、訪ねてきた息子を迎える。その後、ミシェルの行動を監視していると思われる嫌がらせメールなどから、レイプ犯が彼女の身近にいると確信するミシェル。それでも幼いときのトラウマから、決して警察に頼ろうとしない彼女は、自ら犯人探しを始める。そんなミシェルの周囲には、犯人になりうる動機を持つ怪しげな人物が何人もいたのだったが…。

【クレジット】

監督	ポール・ヴァーホーヴェン	Paul Verhoeven	
製作	サイド・ベン・サイド ミヒエル・メルクト	Saïd Ben Saïd Michel Merkt	
原作	フィリップ・ディジャン	Philippe Djian	『エル ELLE』（早川書房刊）
脚本	デヴィッド・バーク	David Birke	
撮影	ステファーン・フォンテーヌ	Stephane Fontaine	
美術	ロラン・オット	Laurent Ott	
衣装	ナタリー・ラウール	Nathalie Raoul	
編集	ヨープ・テル・ブルフ	Job ter Burg	
音楽	アン・ダッドリー	Anne Dudley	
出演	イザベル・ユペール	Isabelle Huppert	ミシェル・ルブラン
	ロラン・ラフィット	Laurent Lafitte	パトリック
	アンヌ・コンシニ	Anne Consigny	アンナ
	シャルル・ベルリング	Charles Berling	リシャール
	ヴィルジニー・エフィラ	Virginie Efira	レベッカ

ジュディット・マーレ	Judith Magre	イレーヌ・ルブラン
クリスチャン・ベルケル	Christian Berkel	ロベール
ジョナ・ブロケ	Jonas Bloquet	ヴァンサン
アリス・イザーズ	Alice Isaaz	ジョジー
ヴィマーラ・ポンス	Vimala Pons	エレーヌ
アルチュール・マゼ	Arthur Mazet	
ラファエル・ラングレ	Raphaël Lenglet	
リュカ・プリゾ	Lucas Prisor	キュルト